



The FURANO KOTOBUKI COLLEGE

Times

富良野市教育委員会教育振興課社会教育係

電話 0167-39-2318

文責：上用 眞一郎

4月下旬～5月上旬の暖かさ！？週末は寒気！！

この暖気で屋根からの落雪事故が相次いでいます。我が家でも、先週末は気になっていた東側の屋根の氷が夜、大きな音を立てて落ちました。

裏口のドアは開かず、危うくボイラーの換気口がつぶれるところでした。裏口のスチール製のアーチの支柱は曲がり…庭の小道も厚い氷に塞がれ、まるで流水のようです。頑張っただけ除けましたが、雨も降り、週末はまた-20℃近くに冷え込むようです。

皆さん、余裕を持って行動しましょう。

さて、2月も後半に入りました。この写真は2月11日第52回麓郷クロスカントリースキー大会の日に撮影しました。麓郷の白鳥川も春の日差しを受け輝いています。もうすぐ卒業式・修了式、春です！



俳句講座

第一回コンテスト

一位

妻の留守 ぬくもりほしき 冬の夜

二位

冬の夜 おでんを囲み にごり酒 大学院一年 大島 昭代

三位

熱焔と 犬と戯る 冬の夜 本科一年 柏木 達夫

四位

冬の夜 犬の寝息が ここちよい 本科二年 磯江知代子

四位

冬の夜 冷え込む月の 美しさ 第二研究生 坂本登志江



俳句講座において初めてのコンテストがありました。五・七・五の音の数、珍しい季語についての学習を深めつつ講師の橘先生の第1回目の課題は「冬の夜」でした。

橘先生も驚き！どんどん作品が飛び出しホワイトボードが一杯になりました。

さて、結果ですが、第1回目の優勝は満場一致で本科1年生の北川さんが選ばれました。「妻の留守ぬくもりほしき冬の夜」



…なかなか！
この17文字に自分の思いのすべてを乗せて…世界で一番短い詩の俳句は美しい日本の文化です。さあ、次のコンテストが楽しみです。



大盛況！ こども食堂！

2月12日（月）恒例の東部児童センター「地域こども食堂」に行きました。

12時を少し過ぎた頃でしたが、会場はたくさんの人で一杯でした。「おにぎり2個・豚汁・お汁粉のセットで300円！」お隣さんにも買いました。

会場の奥には「絵手紙体験コーナー」があり、講師は手紙クラブの小川先生、アシスタントに西濱さん、西濱さんからおひな様の絵手紙をいただきました。（目や口を描き、可愛いおひなさんが完成！）

画家のイマイ・カツミさんも来ていました。萱原さん、宮西さん、伊藤さん、四宮さんにもお会いしました。こども食堂を通して、年代を越えた人とのふれあいの場になるとともに絵手紙体験コーナーの取組も一歩進めた学び合いの場でもあると思います。

こども食堂と学校など地域のいろいろな組織活動とも連携しながらコミュニケーションの場と輪を広げていけるとと思います。皆さん、お疲れ様でした。



本日、2月21日（水）

自治会学年委員の報告日

今日は、自治会の学年委員の報告日です。5名以上の学年は2名の選出を、そのほかの学年は1名を選出して下さい。

報告は自治会役員の原さん、宮西さんまでお願いします。

9時30分 朝の集い

9時50分 クラブ学習の準備

10時00分 クラブ学習

今回はクラブ学習最終日となります。

各クラブで卒業式の作品展示の準備と食事会の打ち合わせもお願いします。

12時00分 昼食 休憩

13時00分 コーラス・踊り

今年度最終日となります。コーラス講師の赤尾先生と大西先生、踊りの講師の坂本先生には大変お世話になりました。

新年度もどうぞよろしくお願い致します。

14時15分 終了

14時20分 卒業式「寄せ書き制作」
説明と打ち合わせ

次回、3月6日（水）

クラブ学習最終日です

9時30分 朝の集い

9時50分 クラブ学習の準備

10時00分 クラブ学習

・お食事会

・記念の集合写真を撮影します。

12時00分 休憩

13時00分 卒業並びに修了式について
新年度の構想について

15時00分 終了

寄せ書きを卒業作品に！

卒業記念作品展示

3月15日(金)14時～3月22日(金)12時
に行います。

寄せ書きの制作

クラブ作品とは別に、パネル3枚ほどの大きさに寄せ書きを制作します。新しい試みですので可能な限りたくさんの方の参加を希望します。放課後説明会を開きます。



2月13日(火曜日)富良野市老人クラブ
 連合会主催「芸術と文化の集い」がサンエー
 ホールで開催され、ことぶき大学スコッ
 プ三味線同好会13名が元気に発表しまし
 ました。二部構成で吟舞から舞踊、民謡、カラ
 オケ、リズムダンス、フラダンス等内容が
 盛りだくさん…久々に楽しかったですね。

人生100年時代をどう生きがいを持って
 生きていくのか、これから益々老人クラブ
 連合会やことぶき大学の役割も大きくなっ
 てくると思いました。

寄稿文

「流浪の民」

「流浪の民」はロベルト・シューマンの作で合唱曲として演奏されることが多く、哀愁を含んだ美しい曲です。

ユダヤ人は古代、中世、現在に至る迄、何世紀ものあいだ国土を持たず、強い国の迫害に会い人々は世界中に散らばり「流浪の民」と呼ばれていました。

旧約聖書では、ユダヤ人は奴隷の様に虐げられていたエジプトを出国し、神から約束の地とされた「カナン」(パレスチナ)に向けて出発しました。ユダヤ人特にユダヤ教の人達は約束の地パレスチナが自分達の土地であると今でも信じています。

けれどもそこは既に1000年以上もアラブ人達が住んでいた土地なのです。

また、新約聖書ではユダヤ人達がユダヤの王とされていたイエス・キリストを十字架にはりつけ処刑しました。(3日目にイエスは復活されましたが。)

その後ユダヤ人はローマ帝国や他の大国に痛みつけられ、流浪の身となりました。最近では第二次世界大戦中、ドイツにより数万のユダヤ人が迫害に遭い虐殺されました。ホロコーストです。アンネの日記でもその悲劇は良く知られています。

1947年国連がパレスチナ国家とイスラエル国家の二つの建国を提案し、1948年にイスラエル国家が誕生しました。しかしその後ユダヤ人はアラブ人のパレスチナ領域に侵入し、鉄柵や針金で壁を作りアラブ人達の居場所を狭め、入植を広げパレスチナを我が物顔にしてきました。

狭い土地で不自由な生活を強いられ痛みつけられたアラブ人はパレスチナ特にガザ地区を「天井の無い監獄」だと言っています。

2023年10月7日にハマスから奇襲攻撃されたことからイスラエルとハマスの戦闘が続いています。ハマスからの攻撃を楯にしてガザ地区の民間人を何万人も殺戮しています。ハマスを壊滅させる為には民間人の殺害も仕方がないとユダヤ人の85%以上が考えているそうです。もはや戦争では無くアラブ人達を虐殺しているように私には思えます。



ニュースを見る度にガザ地区のアラブ人達の惨状に目を覆いたくなります。

何年もの間強国の圧政から苦しみを受けてきた経験のあるユダヤ人達はパレスチアの民間人の悲しみや苦しみを充分理解できるはずだと思うのですが……

ハマスが全滅するまで攻撃を続けるとネタニヤフ政権は声明していますが、一日も早く休戦ではなく停戦をして平和を取り戻して欲しいと私は心から願っています。

2024年1月

ことぶき大学富良野校大学院1年 大島昭代

大島さん、寄稿文ありがとうございました。ちょっとこれは「ことぶき大学コーラス」で合唱に取り組んでみようか…その前に、流浪の民 訳詩：石倉小三郎で記載してみます。この歌詞は原詩を越えたとの声を聞くほど名訳ぶりです。

ぶなの森の葉隠れに 宴寿（うたげほが）い脈（にぎ）わしや
松明明く照らしつつ 木の葉敷きて倨居（うつい）する
これぞ流浪の人の群れ 眼（まなこ）光り髪清ら
ニイルの水に浸されて 煌（きら）ら煌ら輝けり



ティータイムコーナー！

「きりぎりす」太宰治

（前略）～貧乏なつかになればなるほど、私はぞくぞく、へんに嬉しくて、質屋にも、古本屋にも、遠い思い出の故郷のような懐なつかしさを感じました。お金が本当に何も無くなった時には、自分のありったけの力を、ためす事が出来て、とても張り合いがありました。だって、お金の無い時の食事ほど楽しくて、おいしいのですもの。つぎつぎに私は、いいお料理を、発明したでしょう？ いまは、だめ。なんでも欲しいものを買えると思えば、何の空想も湧いて来ません。市場へ出掛けてみても私は、虚無です。よその叔母さんたちの買うものを、私も同じ様わに買って帰るだけです。あなたが急にお偉おくなって、あの淀橋のアパートを引き上げ、この三鷹町みたかちょうの家に住むようになってからは、楽しい事が、なんにもなくなってしまいました。（中略）～私は、あなたを、この世で立身たてみなさるおかたとは思わなかったのです。死ぬまで貧乏で、わがまま勝手な画ばかり描いて、世の中の人みんなに嘲笑ちやうしょうせられて、けれども平気で誰にも頭を下げず、たまには好きなお酒を飲んで一生、俗世間に汚されずに過して行くお方だとばかり思って居りました。私は、ばかだったのでしょか。でも、ひとりくらは、この世に、そんな美しい人がいる筈だ、と私は、あの頃も、いまもなお信じて居ります…（後略）

以前にもご紹介しました「きりぎりす」ですが、なかなか「斜陽」というか太宰の文体に入っていけない妻がこの短編「きりぎりす」には大変興味を示しています。我が家では週一で買い出しに行きますが、週末になると不思議とお弁当のおかずが凝ったものになります。その理由がこの小説の中にあるということです。

それとともに、私の妻もこの小説の中の妻と同じように貧しくとも人に媚びることなく、プライドを持つべきだということです……それもわかりますが、私はこの小説がなぜ「きりぎりす」なのか「こおろぎ」ではないのかが問題！？「今日何か飲むものある？」…